

★ 7月8月活動報告 ★

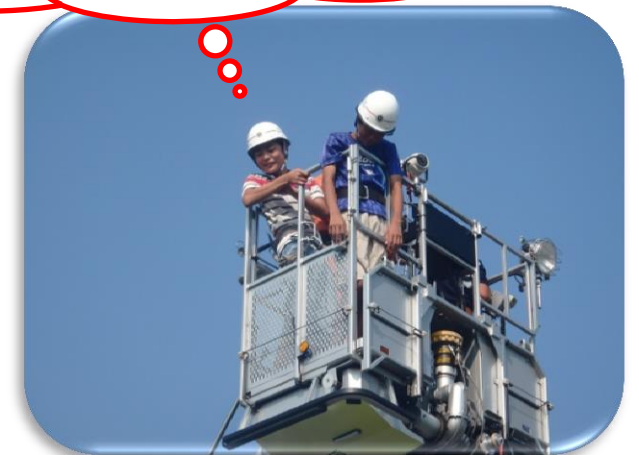
渡っている途中ですが、
ちょ、ちょ、ちょっと休憩…



地上7メートルからの降下！
緊張で体がガチガチです。。



7階の高さからの梯子車救出訓練です。しっかり
つかんでないと落ちちゃいそう。



*活動内容

7月31日（金）から8月1日（土）にかけて、少年消防クラブの活動（宿泊学習）を行いました。

1日目は、可搬ポンプを用いてホース延長から放水までの一連の流れを実施し、実践的な消火活動を体験しました。また、塔から塔へ水平に伸びたロープを自分の力だけで移動する「チロリアン渡過」や、地上7メートルの高さからロープ2本を握りながら降下する訓練を実施しました。あまりの高さに恐怖を感じ、足が震えているクラブ員もいましたが、勇気を振り絞って救助訓練に挑んでいました。

オリエンテーリングではチームに分かれ防災に役立つミニ知識を取り入れたミッションをクラブ員同士協力しながらクリアしました。夜は消防署で避難所生活と同様な空間スペースに段ボールを使用しての寝床作り、クラブ員達は避難所生活での協力し合う大切さを学びました。

2日目は、吉川市立北谷小学校のプールをお借りして、水の事故を未然に防止するために着衣泳訓練を行いました。洋服やペットボトル、買い物袋でも浮くことができました。また、溺れている人を発見した場合の救助方法についても学びました。

両日ともに、気温35℃を超える猛暑日の中、水分や塩分を補給しながら暑さに打ち勝ち、結果として一人も熱中症になることはありませんでした。活動を通して災害発生時にどんな過酷な状況下でも生き抜く強靱な精神力が身につきました。



救助隊が溺れている人を救出中！！



体の力を抜いて、合言葉は「浮いて待て！！」

消防署で避難所生活を疑似体験！ 段ボールを敷いて寝られるか
不安、でもみんなと一緒に大丈夫かな？

